

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	以前より、職員不足が解消できておらず、運営継続や入居者に対するサービスの低下が懸念される。	法人全体で、新規職員確保の取り組みを行い、	ハローワークを含め、求人ポスターの活用や、全職員の協力を得ながら、紹介や法人内の異動により、職員を確保するとともに、働きやすい職場への取り組みを行い、離職が無いようにする。	3ヶ月
2	35	新型コロナウイルス感染症の関係で、避難訓練が行えていないが、大事に備えた大切な取り組みの為、訓練の実施が考えなければいけない。また、夜間想定であったり、風水に対する訓練も重大な被害を及ぼす可能性から年度内に実施する必要がある。	年内に、火災総合避難訓練の実施を実施する。	火災避難訓練実施要項を作成し、消防署立ち合いのもと、避難訓練を実施する。また、同時に消火訓練も行う。	2ヶ月
3	13	新型コロナウイルス感染症の関係で、法人内外研修を身体拘束に関する研修以外は、研修受講の機会を設けることが出来ていない。以前とは異なる、入居者の生活習慣やニーズの変化に対応できる、職員の接遇や技術・知識の習得が必要である。	事業所内研修を実施する。	出来れば外部研修に参加したいが、人員不足や感染症の事を考えると難しい。まずは、ミーティングの機会や、短時間でも振り返りという意味で、過去に受講した研修の内容を改めて学ぶ研修会を事業所内で開催する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。